

## 質問 英語検定料助成対象を小学生まで拡大しては

教育長 検定より英語に親しみ楽しいと感じてもらうことを優先したい。



西内議員



**質問** 小学3年生、4年生の外国語活動が必修化され、現在、中学生を対象に英語検定受験費用助成を行っている。小学生にも英語検定に挑戦できる機会をつくり、英語検定受験費用助成を小学生にも拡大しては。

**答弁** 小学校の段階では英語を楽しんでいると感じてもらうための工夫を優先する。現行の英語検定は中学1年生レベルであるため、今後、小学高学年にふさわしい検定内容が創設された場合は、助成の拡大を計っていく。

**再質問** 外国語に親しめる機会の創出と子どもの選択肢を増やし、可能性を広げるためにも、授業の一環として行うクラブ活動に英語クラブを新設する考えは。

**答弁** A・L・Tを活用した英会話教室の充実や通常の授業のなかで英語教育の充実を図っている。クラブの新設は、授業の中で新たにクラブ活動を加えることが可能かを検討していく。

## 質問 小学校雨漏り箇所への対応状況と改修計画は

教育長 雨漏り箇所は改修済、改修コストと改修サイクルを見据え計画する。

**質問** 小学校3階の図書室の天井で雨漏りが発生、屋根の雪が融け次第修繕するとのことであったが、未だ修繕されていない。今後の対応と校舎や設備の改修計画はどうなっているのか。

**答弁** 原因を特定するのに時間を要している。8月末に漏水箇所の修繕を完了している。学校の改修計画は、町総合計画の中でコストと改修サイクルを見据え実施している。

**再質問** 廊下の雨具かけスペースに子どもたちの様々な物が収納され乱雑な状況が見られる。子供たちが整理整頓し使いやすいよう廊下雨具かけスペースの改修をすべきでは。

**答弁** 雨具かけスペースに雨具以外のものを収納しているのはスペースの有効活用であり、現状において手狭で支障があるとは認識していない。

**再々質問** 小学校グラウンドにあるトイレを子供たちは利用することを嫌がり図書館のトイレを利用していると聞く。保護者からはトイレの洋式化の要望もあることから、トイレの状態、利用の状況、保護者の意見等を調査すべきでは。

**答弁** トイレはきれいに清掃されており衛生的にも環境は保たれている。今後とも継続的に衛生面の配慮を行いながら活用していく。

## 質問 老人クラブを維持発展に向けた考えは

町長 視察研修の範囲の拡大移動支援を充実していく。

**質問** 老人クラブの活性化は、高齢社会における地域の活性化につながる。しかし、会員の減少、役員のなり手不足など多くの課題があるなか、老人クラブの意義や維持発展に向け町長はどう考えるか。

**答弁** 外に出る機会が少なくなる高齢期に自主的に参加することができる老人クラブは、明るい長寿社会づくりに向け大変意義がある。その活動が充実するよう、福祉バスを使った視察研修を町内限定から中空知管内に広げる。

**再質問** 行政区会館が1か所になり、会館までの移動に支障を感じている声を聞く。会館に集まりやすいよう移動支援はできないか。

**答弁** 現在ゆめりあ部会の活動支援、買い物支援など福祉バスの稼働が増加している。老人クラブの要望に全て対応するのは困難であるが、来年から年に1回に限り移動支援が出来ないかを検討していきたい。

**再々質問** 地区によって老人クラブの抱える課題は異なることから、サポーター職員を活用し、それぞれの老人クラブが抱える課題把握に努めては。

**答弁** サポーター職員は総合的に地域の課題を把握し、各関係機関と連携しながら取り組んでいる。今後も、各関係機関との連携を深めながら老人クラブ活動への支援を充実させていく。